

佐藤クリスタル

国際交流員コーナー

CIR's Corner

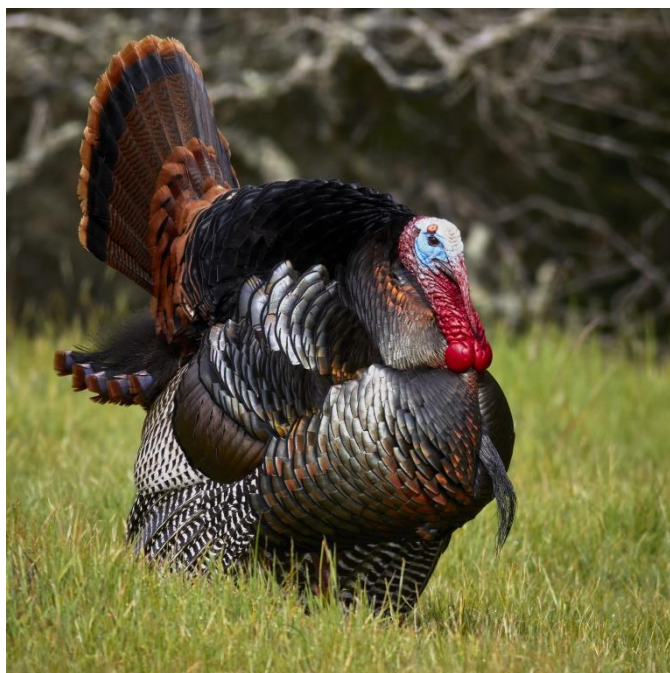
2025年11月 - 第42号



皆さん、こんにちは！江別市国際交流員の佐藤クリスタルです。「国際交流員コーナー」とは、私が毎月作成する国際交流や多文化についての記事です。様々な興味深い国際的なテーマを紹介します。

今月のテーマ：七面鳥

毎年、アメリカ人とカナダ人は感謝祭を祝います。アメリカの感謝祭は11月の第4木曜日で、カナダの感謝祭は10月の第2月曜日です。[2022年11月の国際交流員コーナー](#)では、感謝祭の歴史と習慣について書きましたが、今月は、主役の七面鳥を紹介します。



雄の七面鳥

七面鳥の肉は日本語で「ターキー」と言いますが、英語で七面鳥も肉も「Turkey」と言います。ターキーは日本人にとってあまり馴染みのない肉かもしれませんが、北米でよく食べられています。野生の七面鳥はメキシコとアメリカの南東部に自生しています。2000年以上前にマヤ人とアステカ人に飼い慣らされ、多くの先住アメリカ人にとって、重要な食料源となりました。

16世紀に、スペインがメキシコを植民地にしました。そのときに、スペイン人が七面鳥をヨーロッパに持ち帰り、その肉が貴族の間で人気になりました。七面鳥は鴨やガチョウよりとても大きいので、人数が多い特別なディナーにちょうど良いサイズです。イギリスやアイルランドなどで、ターキーがクリスマスディナーの定番になりました。



アステカ神話の神、Chalchihuatotolin(翡翠の七面鳥)

北米に七面鳥は広く分布していたため、アメリカとカナダの初期の入植者はよくターキーを食べていました。1863年にアメリカで、1879年にカナダで感謝祭が国の祝日になった頃には、七面鳥はすでに伝統的な感謝祭のメインとなっていました。七面鳥は感謝祭にとって非常に重要であるため、感謝祭は「ターキー・デー」と呼ばれることもあります。

スーパーは感謝祭の約1か月前からターキーの販売を開始します。冷凍ターキーは事前に購入して

冷凍庫に保管できるので、便利です。アメリカでは、多くの家には冷蔵庫とは別に大きな冷凍庫があり、ホールターキーも余裕で入ります。しかし、冷凍ターキーは解凍に時間がかかるため、感謝祭の数日前から1週間前には冷蔵庫に移さなければなりません。生のターキーも販売していますが、前もって予約しておき、祝日の近くで受け取ります。

感謝祭の最も伝統的な調理方法はローストターキーです。アメリカとカナダの家には、ホールターキーが入る大きいオーブンがあります。七面鳥はとても大きい鳥なので、完全に調理するには数時間かかります。小さいサイズの3kgは約2時間半かかりますが、大きいサイズの13kgは6時間程かかることもあります。ターキーの空洞に「スタッフィング」を入れる人が多くいますが、トーストしたパンの角切り、ハーブ、刻んだセロリ、ニンニクと玉ねぎなどでできています。スタッフィングを詰めた方が焼く時間が長くなります。しかし、ターキーは脂肪が少ないので、長いロースト時間によって、パサつきが生じることもあります。スタッフィングを別で調理したり、ターキーを事前に塩水に漬け込んだり、胸を下向きにして焼いたりするなどの様々な工夫で、柔らかいターキーができあがります。



ローストターキー

また、ターキー専用のフライヤーで揚げると、調理時間が短縮され、肉汁が溢れるジューシーなターキーになります。油で満たされた大きな鍋に入れ、屋外のプロパンバーナーで加熱し、ターキーを丸揚げします。南部で人気のある調理方法ですが、危険な場合もあります。熱い油は重傷を引き起こす可能性があり、火事を引き起こすこともあります。また、冷凍のターキーが完全に解凍されていない場合、爆発する可能性があります。毎年の感謝祭にいくつかの事故が発生します。

感謝祭のディナーに加えて、七面鳥は年間を通じて様々な方法で食べます。サンドイッチ用にスライスされている「ランチミート」として食べます。そして、七面鳥の肉は低脂肪で高タンパク質なので、人気の健康食品となっています。牛の挽き肉の代わりに七面鳥の挽き肉を使って、低カロリーのハンバーガー（ターキーバーガーと言われる）、ミートボール、タコスなどを作ることができます。また、ターキーベーコンは豚バラのベーコンより低脂肪でヘルシーです。



最後に、アメリカの独特の感謝祭の伝統を紹介します。それは、七面鳥恩赦式です。毎年、全米七面鳥連盟は大統領に七面鳥2羽を贈呈し、大統領が恩赦します。つまり、この2羽は感謝祭のディナーで食べられないことを意味します。恩赦された七面鳥は、平和に余生を過ごすことができる農場に送られます。この伝統は元大統領ロナルド・レーガンによって始まり、毎年多くのメディアの注目を集める儀式となっています。今年はトランプ大統領がどの七面鳥を恩赦するのか気になりますね。★



2019年にトランプ大統領が「バター」という七面鳥を恩赦しました。

Happy
THANKSGIVING

Contact Information

Ebetsu City Board of Education
Takasago 24-6, Ebetsu, Hokkaido
Tel:011-381-1049 Fax:011-382-3434